

翔光

(題字は斎藤知事)



笑顔と信頼で地域を結び、
未来へ向けた新たな航路へ

株式会社家島ライナー

姫路市

姫路港と家島を結ぶ大切な海上交通の要として、島民の日々の暮らしや観光客の旅路を支える「株式会社家島ライナー」。播磨灘の美しい景色を眺めながら、わずか30分ほどで島と本土を繋ぐ同社の定期船は、島内外の「ヒト・モノ・コト」を繋ぐかけがえのない架け橋である。人口減少や離島維持といった地域課題の解決を見据え、持続可能な海上交通のあり方を模索する同社。今年4月に実現した歴史的な事業統合の舞台裏と、島を愛する代表の熱い想い、そして商工会と共に描くこれからの家島の未来像を紹介する。(詳細はP4)



CONTENTS

- 02 各種研修会・会議／新規採用職員紹介
- 03 県女連視察研修会・幹部講習会／県青連主張発表大会等
- 04-05 あなたのまちの元気な企業・姫路市商工会情報

- 06 CC コラム
- 07 県職協総会・事例発表大会
- 08 商工会連携

令和8年度 商工会理事研修会

県連合会は、7月29日、神戸市「神戸メリケンパークオリエンタルホテル」において、令和8年度商工会理事研修会を開催し、県下から商工会理事等42人が参加した。

本会藤井会長のあいさつの後、全国連リスクマネジメント課大菅参事役の福祉共済等に関するお知らせに続いて、天理市商工会の松田和洋氏から、新商工会館建設費を捻出するため、「福祉共済純増全国1位達成」を目標に掲げ、増強に取り組まれた事例をお話いただいた。

続いて、本会今井専務理事より、商工会役員の役割について講義し、太子町商工会の細川雅弘事務局長からはスタンプラリー等助成事業から得られる地域への効果として、町内回遊性向上、

小規模店舗等のPR機会、会員獲得につながっていると事例発表があった。

最後に、本会の古井事務局長から8年度の商工会プラン実施計画について説明を行った。参加した商工会理事たちは、地域経済の持続的発展を支える指導者としての自覚と役割を再確認した。



△ 天理市商工会松田氏



△ 全国連リスクマネジメント課大菅参事役

職員
研修

支援力向上研修会

県連合会は6月29日・30日、各商工会の課長補佐、係長、主任を対象に「支援力向上研修会」を開催した。

中小企業診断士の三宅秀和氏を講師として招聘し、データを活用した客観的な現状認識に基づいた経営判断を行う考え方や技法について講義いただいた。

巡回・窓口相談の現場での活用につながる有意義な研修会となった。



職員
研修

基礎的経改指導研修会（税務）

県連合会は7月7日・8日、若手職員が税務・申告相談に自信を持って対応できる知識・スキルを習得することを目的に「基礎的経改指導研修会（税務）」を開催した。

税理士の桑村浩弥氏を講師に迎え、所得税・消費税の基礎知識やトラブル対処法の講義のほか、決算書からの申告書作成、インボイス制度や電帳法など最新の税制改正に関する演習を行った。



令和8年度 マル経講習会

7月16日、日本政策金融公庫神戸支店において、令和8年度マル経講習会が開催され、県下商工会等から20名が参加した。

講師には、日本政策金融公庫国民生活事業本部融資企画部小規模商工金融支援室制度企画グループのグループリーダー丹下誠久仁氏、上席グループリーダー代理堀内雄介氏、および全国商工会連合会産業政策課の課長吉井裕之氏、課長補佐下河由衣氏を迎え、実務に即した講義が行われた。

今回の講習会は、マル経推薦の基礎的知識や実務経験がある職員を対象としており、参加者はマル経融資の推薦実務について理解を深め、商工会における金融支援の重要性を改めて学ぶ有意義な機会となった。



△ マル経講習会の様子

新規採用職員紹介 New staff

丹波篠山市商工会

森 優希乃

この度、8月から丹波篠山市商工会に配属になりました。大好きな丹波篠山で働かせていただけること、感謝の気持ちでいっぱいです。地域の皆様に寄り添い、信頼していただける職員になれるよう、精一杯努めてまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



第1回 事務局連絡会議

6月26日に、ホテル北野プラザ六甲荘（神戸市）において第1回事務局連絡会議を開催した。新任事務局長の紹介があり、県連合会より各課からのお知らせや商工会プランに関連する事業等について報告を行った。その後の質疑応答、意見交換では、各商工会よりさまざまな意見や情報が寄せられ、他の商工会の取組を聴く機会となった。



△ 活発な意見が交わされた

**土地や家屋を取得した場合は
不動産取得税が課税されます。**

詳しくは、最寄りの県税事務所にお問い合わせください。

兵庫県・県税事務所

県女性連 役員視察研修会

6月23日～24日、県女性連役員相互の意見交換と交流を深めるとともに、他府県女性部の取組を学ぶことを目的として、岡山県美作市において役員視察研修会を実施し、役員13名が参加した。

1日目は、岡山市および美作市の観光施設等を視察し、県内外が連携した広域的な誘客施策による地域経済活性化の取組について学んだ。

2日目は、全女性連「おもてなし事業」を活用している『みまさか商工会女性部』を視察し、特産品開発を通じた地域活性化の取組について研修を行った。

また、地元企業を訪問し、地域貢献への取組や従業員を大切にする経営理念について説明を受けるとともに、施設見学を通じて多くの知見を得た。

特に、女性部が主体的に事業を企画・運営する手法は、当女性部にとって大変参考となる内容だった。

本研修を通じ、参加役員間では『おもてなし事業』への登録を通じた県外連携の強化が、組織の求心力向上および活性化に直結するという合意形成がなされ、今後の具体的な活動指針として共有された。



△ 企業視察研修の様子

県女性連 第2回 幹部講習会

7月24日、兵庫陶芸美術館および丹波伝統工芸公園立杭の郷において、第2回幹部講習会を開催し、県下から約60名の女性部員が参加した。

研修会では、全国商工会連合会組織支援課の古森課長を講師に迎え、「商工会女性部に伝えたいこと」をテーマにご講演いただき、商工会女性部の役割や今後のあり方について説明いただいた。

続いて、全女性連「おもてなし事業」について、稲美町商工会女性部、多可町商工会女性部、淡路市商工会女性部より、事業の実施計画や実施内容について事例発表が行われた。

その後、丹波焼のワークショップを体験し、地域の伝統文化や魅力に触れる機会となった。

今回の講習会を通じて、今後の女性部活動のあり方や、地域資源を活用した地域づくりの重要性について理解を深めるとともに、県内各地の女性部員相互の交流を深めることができ、大変有意義な研修会となった。



△ 生田会長開会あいさつの様子

県青連

第2回 商工会青年部幹部講習会 第31回 主張発表大会・商人ネットワーク

最優秀賞に輝いた後藤 栄作君(多可町)・(株)す・なお(多可町)が 近畿大会へ進出決定!

7月14日、丹波篠山市・ユニットピアささやまにおいて、第2回商工会青年部幹部講習会 第31回主張発表大会・商人ネットワークを開催。県下から176名の青年部員が一室に会し、活気あふれる大会となった。

主張発表大会では、各地区代表の7名より発表があった。

審査の結果、「麻の中の蓬(よもぎ)～多可町に恩返しを～」と題して発表した後藤 栄作君(多可町)が見事に最優秀賞に輝いた。続く優秀賞には、菅野 拓也君(たつの市)が受賞した。

続いて開催された講演会では、全国商工会社青年部連合

会 相談役 宮窪 大作氏を講師に迎えて「これからの中小企業と、私たちが今やるべきこと」と題してお話いただいた。

また、プログラムの最後に開催されたひょうご商人ネットワーク商談会においては、各地区代表の7社の出展があった。各社、メイン事業や新事業等をPRすべく、パワーポイントや動画を使用してプレゼンテーションを行い、最優秀を(株)す・なお(多可町)、優秀賞を(株)三の矢(猪名川町)が受賞した。

主張発表大会と商人ネットワークで最優秀賞を受賞した2名は、9月2日に和歌山県で開催される近畿大会に当県代表として出場する。



△ 主張発表大会 最優秀賞
後藤 栄作君(多可町)



△ 商人ネットワーク 最優秀賞
(株)す・なお(多可町)



△ 講師の全国商工会社青年部連合会
相談役 宮窪 大作氏

あなたのまちの
元気な企業 ✨

「共に生きる」島民の足と未来を守る！
新体制「家島ライナー」が届ける島への思いと使命感

株式会社家島ライナー
姫路市

〈企業概要〉

2026年4月1日、これまで家島の交通を支えてきた「高福ライナー」と「高速いえしま」の2社が統合して誕生した。統合前（旧、高福ライナー）の従業員は13名だったが、統合により47名体制へと大幅に人員が拡充された。そのうち船長は9名在籍している。

統合を機にダイヤを見直し、利用状況に合わせて2便減便し、現在は日中14便を運航している。

また統合により所有する船を共同で使えるようになった。大型船を効率的に運用することで、これまでのように天候などで便を欠航させることなく、少ない燃料で確実に島民の足を確保できる安心の体制を築いている。



競合から協調へ。統合を決断した背景～決断の決定打となった「頼むぞ」の一言～

これまで長年にわたり2つの会社が競合しながら運航していたが、近年は深刻な「船員不足」と「燃料費の高騰」に直面していた。「統合前は私の会社（高福ライナー）では船長が3人しかおらず、誰か1人が病気になれば船が止まりかねないギリギリの状態、常に不安を抱えていた」と、高山社長は振り返る。経営を圧迫する中、双方の代表がテーブルにつき、「これ以上お客さんを取り合っている時代ではない。一つになってやっていく時が来た」と統合を決断した。

高山社長が新会社を背負って立つ覚悟を決めた決定打は、畑野代表（高速いえしまの代表）から託された「頼むぞ」という重みのある言葉だった。高山社長は、その言葉の裏にある「島民の足という公共交通・生活インフラを守る」という強い使命感を胸に、畑野代表とともに過酷な統合への道のりを歩み出す決意を固めた。



～「安心」を生み出したダイヤ一本化と新体制～



統合による最大のメリットは、島民と従業員の双方が手にした「安心」である。

島民にとっての最大の利便性はダイヤの一本化だった。「定期券があればどちらの船にも乗れる」と喜ばれており、ダイヤの見直しと効率運航により年間約1500万円の燃料費削減も達成した。

この安心は現場の船員にも波及している。以前は「自分が休めば欠航する」という重圧を常に抱えていたが、新体制となってからはお互いにカバーし合える環境が整備された。船が止まれば、生活や医療の足が止まってしまう。島民にとっても従業員にとっても、生活の基盤を守る大きな「安心」につながる挑戦だった。

別世界のような「家島しかない魅力」を世界へ！

～商工会と仕掛ける家島観光の未来～

「島民の減少」という課題に対して、社長が見据える次の一手は観光誘致だ。「家島には、巨大な砂利運搬船のダイナミックな景色、のどかな漁師町など、島でしか味わえない別世界のような魅力があります」と語る。そうした魅力はSNSを通じて海外からも注目され、外国人観光客が増加している。今後の目標について「家島を世界に広めること」と語る。

商工会に対しては、「外部からお客さんが集まるような新しいイベントを一緒に仕掛けていきたい」と期待を寄せる。さらに、「姫路の事業者の皆さんにも、自分たちの地域にこれほどの魅力的な島があることを胸を張って自慢し、共に発信してほしい」と播磨の仲間たちへ熱いメッセージをいただいた。



取材先概要

事業所名 株式会社家島ライナー
代表者 高山 欣也

住 所 兵庫県姫路市家島町真浦590-7
電 話 079-325-0280

商工会の紹介ページ

姫路市商工会

商工会概要



会長 上山 洋一郎
株式会社上山旅館
代表取締役社長

姫路市商工会は、平成22年4月に旧夢前町商工会、家島町商工会、香寺町商工会、安富町商工会の4商工会が合併して誕生しました。現在は本所と3支所による体制で、広域にわたる地域事業者の経営支援に取り組んでいます。商工会のスローガンである「行きます・聞きます・提案します」のもと、経営指導員等が会員事業所を積極的に訪問し、課題やニーズに応じた伴走型支援を実施

しています。管内には豊かな自然を有する夢前・安富地域、瀬戸内海に浮かぶ家島地域、交通便利性に優れた香寺地域があり、農林水産業から製造業、建設業、サービス業まで多様な産業が展開されています。商工会では金融、税務、労務相談をはじめ、創業・販路開拓・人材確保など幅広い支援を通じ、地域経済の活性化に取り組んでいます。

商工会概要

地域の特徴紹介

姫路市商工会では、地域経済を支えてきた企業の貴重な技術や雇用を次世代へつなぐため、「事業承継支援」に注力しています。「兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター」と緊密に連携し、令和6年度から本所・各支所において定期的な「個別相談会」をスタートさせました。

さらに令和7年度からは、日本政策金融公庫姫路支店も加わった2部構成での専門セミナーも実施するなど、後継者不在や引継ぎの手続きに悩む事業者を対象とした取り組みを強化しています。専門家や関係機関を交えた多角的なアプローチにより、経営者が早期から準備を進められる環境を整え、円滑な事業承継を総合的に伴走サポートしています。

また、兵庫県立姫路商業高等学校と連携したPBL（課題解決型学習）にも取り組んでいます。地域企業と高校生が協働し、企業が抱える課題に対する解決策を考える実践的な学習を通じて、生徒の主体性や課題解決



能力の向上を図るとともに、地元企業の魅力を知る機会を創出しています。地域産業を担う人材の育成と地元定着促進につながる取組として期待されています。

さらに、「姫路市商工会バーチャル展示会」では、姫路市をはじめ市川町、神河町、福崎町の企業が参加し、自社製品やサービスをオンライン上で発信しています。



姫路商業高等学校との課題解決型学習の様子

動画や企業紹介ページを活用することで、時間や場所にとられない商談や情報交換が可能となり、新たなビジネスマッチングや販路開拓の機会を創出しています。地域企業の魅力発信を支えるデジタル活用の先進的な取組として定着しています。

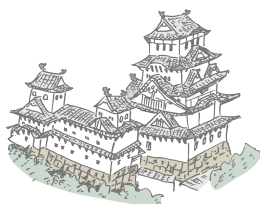
職員紹介

姫路市商工会

職名	氏名
事務局長	大原 尚
総務課	課長 安本 直美
	係長 坪田 千景
	主事 萩原 祐子
	主事 山内 綾葉
	記指 表西ミツミ
経営支援課	課長 藤川 裕司
	係長 南光 和子
	主任 中村 俊介
	主事 橋本 和樹

家島支所

職名	氏名
係長	山戸雅里永
主任	垣本 祥秀
記帳指導員	高濱 千世



商工会連絡先

本 所

〒671-2103 兵庫県姫路市夢前町前之庄1434-15
TEL: 079-336-1368

家島支所

〒672-0102 兵庫県姫路市家島町宮1900
TEL: 079-325-0629

香寺支所

〒679-2151 兵庫県姫路市香寺町香呂204-1
TEL: 079-232-0570

安富支所

〒671-2401 兵庫県姫路市安富町安志1151
TEL: 0790-66-2696



Chief Coordinator

淡路市商工会 高田 昌代



商工会だからこそできること

2025年にスタートした第6期から、チーフコーディネーター（以下、CC）を務めております。県下CCが集まる研修連絡会では、藤川リーダーのもと「心理的安全性」を合言葉に、参加者が立場にとらわれることなく率直に意見を交わしています。毎回、それぞれの考え方や経験に触れ、多くの刺激を受けています。

2026年4月に開催された研修では、（一社）埼玉県商工会議所連合会の広域指導員である黒澤元国先生から支援事例を伺い、自身の支援のあり方を改めて見つめ直す機会となりました。なかでも心に残ったのは、廃業支援の事例を紹介された際に先生がおっしゃった、「会社経営とは人生」「公的団体だからこそできることがある」という言葉です。

小規模事業者にとって、事業経営は生活そのものともいえます。とりわけ、長年にわたり事業を続けてこられた方にとって、廃業は単に仕事をやめることではなく、生活の基盤を失うとともに、人生を懸けて築いてきたものを自らの手で閉じる、大きな決断です。私もこれまで何度か廃業に関する相談を受けてきましたが、今も忘れることのできない事業主の方々の表情があります。

そのようなとき、公的団体である商工会だからこ

そ、目に見える成果に直結しない場合であっても、丁寧にお話を伺い、必要に応じて関係機関へつながら、継続的に支援することができます。先の見えない不安を抱える事業主に少しでも安心していただき、次の一步を踏み出せるよう支えることも、商工会が担う大切な役割の一つであると改めて感じました。

どのような支援においても、最終的には事業主が納得したうえで、自ら考え、判断し、前へ進めることが重要です。正しさや合理性だけを重視するのではなく、これまで積み重ねてこられた時間や思いに耳を傾け、受け止めたうえで、その方にとってより良い方向を共に考えていくことを私自身も心がけています。

研修や支援を通じて得た学びや気づきは、まず自らが現場で実践するよう努めています。十分にできていないこともあります。取り組んだ内容を振り返り、職員同士で共有することが、商工会全体の支援の質の向上につながると考えています。互いに学び合える機会を大切に、これまでの経験や気づきが他の職員にとっても学びにつながるよう、今後も真摯に支援に取り組んでまいります。

出展申込は終了しております



FOOD STYLE JAPAN
フードスタイルジャパン
外食・中食・小売

関西の食を全国へもって！ 全国の食を関西にもって！

関西

支援内容

① トライアルブース 1.5m×1.5m の特設ブース装飾を制作！

事業所ごとに希望のデザインで制作させていただきます。原則、今までに制作していない事業所を対象とします。その他、小間代、備品レンタル、電気や水道使用等、出展にかかる費用は各自ご負担いただきます。

② 兵庫県商工会エリアでの共同出展エリアに設置

統一イメージの約50社が並び、会場で一番インパクトのあるエリアを演出します。

③ FCPシートの作成支援

自社の商品の特徴や取引条件等を的確に把握してもらうための商談シートの作成を支援します。

④ オンラインセミナー、個別相談の実施

出展に関する悩みやお困りごとを、登録専門家に何でも相談いただけます。

出展支援に関するお問合せ：兵庫県商工会連合会 広域指導センター（大上・山本） TEL：078-371-1362
開催概要など詳細は公式HP等でご確認ください。出展規程は、FOOD STYLE JAPAN 実行委員会に準拠します。
開催概要 | FOOD STYLE JAPAN 2027 <関西> <https://foodstyle.jp/kansai/>



2027年

日時 **1月27日 水** **28日 木**
10:00~17:00 10:00~16:00

会場 **インテックス大阪**

(大阪市住之江区南港北1-5-102)



制作予定の装飾（段ボール製）

※本記事は経営発達支援計画および商工会プランを通じた販路開拓支援の取組を紹介するものです。

発展する 地域とともに

但馬銀行
TAJIMA BANK

〒668-8650 兵庫県豊岡市千代田町1番5号
TEL 0796-24-2111
URL <https://www.tajimabank.co.jp/>

私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、
地域金融機関です。

“けんしん”は
経営者の皆さまを応援します

イベントキャラクター「ホッピー」 ■詳しくは窓口へおたずねください。

いまでも、これからも、いつまでも
兵庫県信用組合

〒650-0023 神戸市中央区栄町通 3-4-17
TEL 078-391-6315
<https://www.hyogokenshin.co.jp/>

県職協

第14回 通常総会・第14回 経営支援事例発表兵庫大会を開催

6月6日、神戸研修センターにおいて第14回通常総会・第14回経営支援事例発表大会を開催し、県下から約200名の職員が出席した。通常総会では、提出したすべての議案が承認され、「任期満了に伴う役員の選任について」において、長谷川会長他10名の役員が退任し、後藤会長(多可町)他10名の新役員が選任された。

令和8年度兵庫県商工会職員協議会役員名簿 (敬称略)

役 職	氏 名	商工会名	支 部
会 長	後藤 泰樹	多 可 町	東・北播磨
副会長	加藤 幸雄	加 東 市	東・北播磨
	藤森 薫	川 西 市	阪 神
理 事	藤川 裕司	姫 路 市	中 播 磨
	小河 瞳	た つ の 市	西 播 磨
	伊藤 隆幸	新 温 泉 町	但 馬
	熊野 晴毅	丹波篠山市	丹 波
	川野 正統	淡 路 市	淡 路
	小林 大輔	県 連 合 会	県 連
監 事	池田 優子	三 田 市	阪 神
	新阜ゆかり	五 色 町	淡 路

通常総会に引き続き開催した経営支援事例発表兵庫大会では、各支部の代表7人が日頃の経営支援の成果を発表。

『「ひね肉」が救世主に! 地域を導く養鶏場の逆転劇~属人化を防ぐ商工会のチーム支援の軌跡~』をテーマに発表した、中播磨支部代表・山本 悟氏(市川町)が見事最優秀賞を受賞した。続く優秀賞は、東・北播磨支部代表・金高和彦氏(多可町)が受賞した。最優秀賞の山本氏は10月16日に福井県で開催される近畿大会に兵庫県代表として出場する。

【発表者】※写真左から

(発表順)

支 部	商工会名	氏 名
中 播 磨	市 川 町	山本 悟
淡 路	南あわじ市	阿部 純己
東・北播磨	多 可 町	金高 和彦
但 馬	朝 来 市	田中 祐貴
丹 波	丹 波 市	盛田 剛史
西 播 磨	太 子 町	山田 厚治
阪 神	川 西 市	武林 志奈



へ 通常総会であいさつをする長谷川前会長



へ 通常総会であいさつをする後藤新会長



へ 最優秀賞を受賞した山本氏(市川町)



へ 経営支援事例発表を行った発表者の方々

未来を変えていく、健康増進型保険。



住友生命保険相互会社 神戸支社

〒650-0031 神戸市中央区東町126番地

神戸シルクセンタービル7F

TEL: 078-391-3229

“住友生命「Vitality」”スペシャルサイト
<https://vitality.sumitomolife.co.jp/>



ジブラルタ生命は、
お客さま一人ひとりを大切に
心に届くサービスをご提供いたします。

“As safe as the Rock”

～ジブラルタ・ロックのように安心～

兵庫県商工会連合会が実施している商工貯蓄共済制度は、貯蓄・融資・保険がセットされた商工会の制度です。そのうち生命保険部分をジブラルタ生命が引き受けています



広域連携による販路開拓支援の取組

大阪国際空港周辺地域の魅力ある銘品を広くPRし、販路拡大につなげることを目的とした「空の匠賞レース～空港バイヤーズチョイス～」(主催：豊能地域活性化推進協議会)において、川西市の合同会社ないうじかんが開発・販売する「飾り味噌玉」が優秀賞を受賞した。

本事業は、大阪国際空港周辺地域の事業者が生産する優れた商品を広くPRし、販路拡大につなげることを目的として実施されているものである。これまでは豊能地域(能勢町、豊能町、箕面市、池田市、豊中市)の事業者を対象としていたが、地域間連携のさらなる推進を目的に、令和7年度は伊丹商工会議所および川西市商工会も参画し、大阪府と兵庫県の事業者が参加する広域的な事業として実施された。

審査は書類審査、試食審査、面接審査の3段階で行われ、今回は20事業者の応募の中から表彰対象者

が選出された。受賞した「飾り味噌玉」は、見た目の華やかさと手軽さ、地域資源を活かした商品づくりが評価され、多くの応募商品の中から優秀賞に選ばれた。

表彰式は令和8年3月26日に豊中商工会議所で開催され、受賞者の功績が称えられた。本事業は、空港という広域的な交流拠点を活用した販路開拓支援の取組であり、川西市の事業者にとっても新たな市場への挑戦の機会となった。

今回の受賞は、大阪府と兵庫県の支援機関が連携して実施した販路開拓支援事業の中から生まれたものである。大阪国際空港という広域交流拠点を活用することで、事業者の新たな挑戦や販路開拓の新たな機会を生み出した。今後も川西市商工会では、地域や府県の枠を越えた連携を進めながら、事業者支援と地域経済の活性化に取り組んでいく。



△ 合同会社ないうじかんが開発・販売する「飾り味噌玉」



△ 表彰式の様子

緑の募金へのご協力をお願いいたします

緑の募金は、森林ボランティア活動への支援や、子供たちの環境学習などに活用しています。

●お振込みの場合●

郵便局：手数料不要の払込用紙をお送りしますので、当協会までご一報ください。
銀行：三井住友銀行 兵庫県庁出張所 普通 3198438 (手数料が必要です)
公益社団法人兵庫県緑化推進協会



●賛助会員入会のご案内●

私たちの活動を応援して下さる賛助会員を募集しています。
入会金は不要です。会員としてご支援いただきますようお願いいたします。
(1口10,000円/年)

公益社団法人兵庫県緑化推進協会 TEL 078-341-4070

事業所の地震・津波リスクに備える

火災共済

ひょうご共済 地震特約 検索

－ひょうごの中小企業を補償でサポート！－



ひょうご共済
兵庫県共済協同組合